

I-3 振り返ってみよう 子どもへの言葉掛け

テーマ

赤ちゃんは話せません。お子さんが何を訴えているか分からず困ったことはありませんか。生活の中の様々な場面を振り返り、親と子の愛着のきずなを強くする子どもへの言葉掛けやかかわりの術を広げましょう。

Work

次の子育ての場面を振り返り、普段自分が子どもにしている言葉掛けを書き出してみましょう。

エピソード場面①

おむつが汚れているのか、子どもが泣き出したので、おしめを替えています。

いつもどんな言葉掛けをしていますか。

エピソード場面②

少しずつ離乳食を始めました。でもなかなか食べてくれません。

いつもどんな言葉掛けをしていますか。

エピソード場面③

子どもが絵本を手にとりて見えています。

いつもどんな言葉掛けをしていますか。

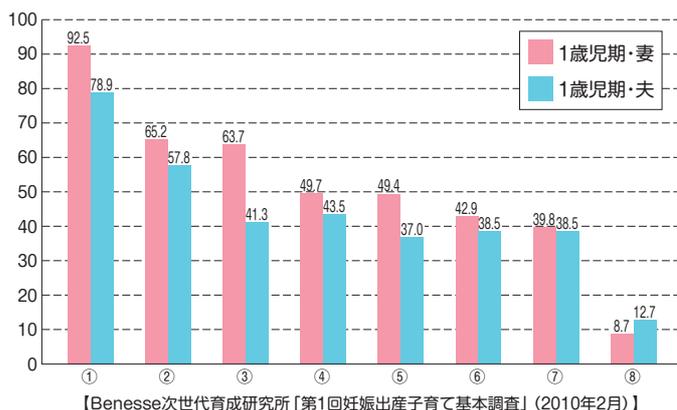
エピソード場面④

子どもが手当たりしだい棚のものを出しています。

いつもどんな言葉掛けをしていますか。

資料

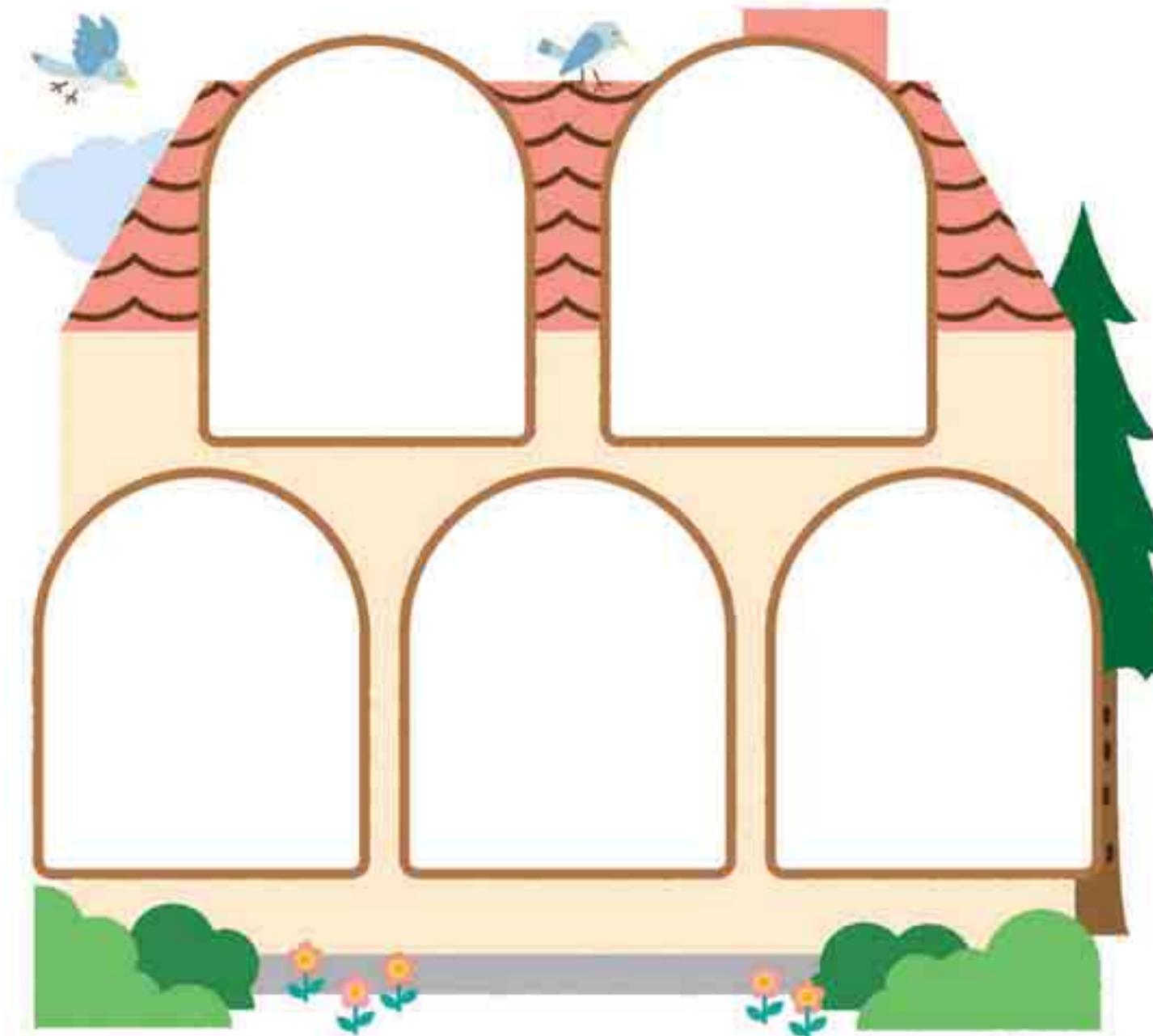
* あなたは、〇〇ちゃんの子育てについて、どのように考えたり、行動したりしていますか。*



- ① 簡単なお願いやいいつけをして、うまくできたときに「よくできたね」などほめる声かけをしている
- ② ブロックの遊び方やパズルのはめ方などおもちゃの遊び方の見本を見せることがある
- ③ 一緒に絵本などを見たり読んだりしている
- ④ 言おうとしていることは、最後まで聞いてあげるようにしている
- ⑤ 要求を「～してほしいのね」など言葉で表して話しかけている
- ⑥ 自分でしようとしていることは、危険でない限り、できるだけ手を出さずに最後までやらせるようにしている
- ⑦ 「遊ぼうよ」など声をかけながらおもちゃを差し出して、遊びに誘っている
- ⑧ ついほかの子どもと比べてしまう

グループ
Work

Workに書いたことや資料を参考にしながらグループで話し合い、親と子の愛着のきずなを強めるにはどんな言葉掛けやかかわりをすればよいかなどの意見交換をしましょう。



振り返りシート

グループワークを振り返り、気付いたことを書いてみましょう。

- グループワークに参加してどんなふうに感じましたか。
- 他のお母さんの意見から得た気づきや、ヒントを書きましょう。